

## 第9回（平成26年度第1回）小田原市下水道運営審議会会議録

1 日時 平成26年8月6日(水) 16時00分から16時55分まで

2 場所 小田原市民会館 6階 第6会議室

3 出席者

(1) 委員（8名）

茂庭竹生、木村貞雄、瀬戸充、野村チエ子、金井保江、望月正光、  
大津岩雄、笠原俊男

(2) 事務局（10名）

府川下水道部長、檜川下水道部副部長、武田下水道総務課長、星崎下  
水道管理センター担当課長、清水下水道総務課副課長、吉川下水道整  
備課副課長、石田総務係長、井上業務係長、原田主査、和田主査

4 開会

下水道総務課長から、人事異動等に伴う委員の選任について報告。  
人事異動に伴い退任した委員に変わり、小田原箱根商工会議所から  
推薦のあった Meiji Seika ファルマ株式会社工場長の渡辺孝治氏、  
小田原・足柄地域連合から推薦のあった同地域連合議長の奥村知弘  
氏、県西地域県政総合センターから推薦のあった同センター環境部  
長の 大津岩雄氏に委員を委嘱した旨及び荻野節子委員は退任のた  
め、これを欠員として委員数が12名となる旨を報告した。

5 下水道部長あいさつ

府川下水道部長からあいさつを行った。

6 新委員からあいさつ

新任委員の大津氏から就任のあいさつをいただいた。

## 7 議題

### (1) 報告

#### ア 下水道使用料改定の概要について

事務局から、資料1「下水道使用料の改定について」に基づき説明を行った。

改定内容については、水量区分、単価とも、昨年8月に審議会からいただいた答申書の内容と変更はないが、改定の時期、使用料算定期間を変えたため、平均改定率は9.24%となる点等について説明した。

#### イ 答申後の対応及び市民・事業者等への説明について

事務局から、資料2「下水道運営審議会答申後の対応」、資料3「下水道事業の経営状況に関する市民・事業者への説明会等の開催状況及び主な意見等について」及び資料4「小田原市下水道事業に関する意向調査結果集」に基づき説明を行った。

これまで行った市民・事業者への説明の実施状況について説明を行った。また、6月の市議会建設経済常任委員会では、茂庭会長が参考人として招致され、意見聴取が行われるとともに、審議会における審議状況を報告した。その結果、賛成多数により下水道使用料の改定案が可決されたことを報告した。

#### ウ 付帯意見への対応状況と今後の予定について

事務局から、資料5「付帯意見の対応状況」に基づき説明を行った。

答申に記された6点の付帯意見について、現在の取組状況及び今後の対応について説明を行った。

以上、報告ア～ウののち質疑に移った。

#### 〈質疑応答〉

会 長：事務局から(1)の3件について報告があったが、ご質問があればご発言をお願いしたい。

委 員：資料5の付帯意見の対応状況の最後の部分、企業会計化への移行について、平成28年度に移行を予定されているとのことだが、準備状況はどのような状態であるか、また、移行に

向けての見通しについてお伺いしたい。どういう収支状況になるかなどについても、市民に対し説明が必要である。企業会計化することは、非常に良いことだと思うが、今後の見通しを立てておかないと、将来、慢性的に赤字である状況が顕在化する恐れがある。現在までの調査状況について、粗々で構わないので、教えてもらいたい。

事務局：進捗状況については、現在、資産調査に取り組んでおり、資産評価は今後となる。現時点での保有資産について、価格が判明しないものもあり、減価償却の見積もりが難しくなっている。また、組織体系や会計基準についても、着手したばかりである。時間が徐々に少なくなっていく中であるが、28年度までに何としても進めてまいりたい。また、収支の状況については、資産評価が完了しないと分からない状況である。実際、赤字となっている自治体もあることは承知しており、企業会計化をすれば全てバラ色になるとは考えていない。

会長：資産調査・評価は、業者も慣れていないところがあるので、十分監督した方が良い。

委員：会長のおっしゃるとおりである。なお、過去に建設された管渠等を全て洗い出すのは不可能と思う。ある程度見通しを立てて、分かるところまでで割り切った方が良い。資産調査に過度に依存せず、分からないところは分からないとし、変にならないよう見切った方が良い。実態は分からないと決断する必要がある。全ての帳簿が見つからないケースもある。会長に良くご相談された方が良い。

会長：答申後、3年間のベースがようやく固まったので、事務局にはきちんと運営いただきたいと思う。議題1については、これで終了したい。

## 5 その他

事務局：今回の議事録については、後日、郵送等させていただくので、訂正箇所などあれば、事務局までご連絡いただきたい。

## 6 閉会

事務局：会長を始め、委員の皆様には、長らくご審議をいただき、大変お疲れ様でした。委員の皆さまには、計9回にわたり、ご熱心に審議をいただき、ありがとうございました。皆様の任期につきましては、平成26年10月24日までとなっておりますが、本当に長期間にわたり、お世話になりました。それでは、以上で平成26年度第1回(第9回)小田原市下水道運営審議会を閉会させていただきます。皆様お疲れ様でした。